

山田方谷の軌跡をたどる

備中松山城 城山ウォーキング

備中松山城雲海展望台から

雲海が出る条件・・・
前日の日中は温かく、夜間から早朝に冷え込み気温差が大きい朝
天気予報では晴れ予報の日に出現率が高まります



雲海のない日は高梁市内が一望かも（笑）



スタート

小松山城跡



猫城主「さんじゅーろー」



ふいご峠まで約2.3kmの山歩きです
途中に見どころ満載！



眺めがいい

大松山吊り橋

城内もご案内していきます



企画概要

【企画名】

臥牛山で城山ウォーキングと
備中松山藩の偉人山田方谷の軌跡をたどる

【セット内容】

- ① 雲海展望台の見学
- ② 城山ウォーキング（約90分かけて備中松山城まで歩き、入城見学後、20分かけてふいご峠駐車場まで歩きます）
- ③ 備中松山城（入場見学）
- ④ 山田方谷記念館（見学）
- ⑤ 観光駐車場周辺散策（自由散策時間50分）

◆期間 3月～12月中旬（雲海の時期10月下旬～12月中旬）

◆人数 8～12名

◆所要時間 約7時間（歩行距離 約3.7km）

山田方谷（1805～1877）は、幕末に徳川慶喜を補佐した、備中松山藩主・板倉勝静に仕え、藩政改革を断行。財政破綻寸前だった藩を救いました。また教育者としても手腕を発揮し、藩校・有終館や、方谷が設立した私塾、明治以降には備前の閑谷精舎（現在の閑谷学校）で多くの若者を指導。方谷の思想や手法、さらに育成した人材が、次世代に大きな財産として残されました。



山田方谷記念館



玄孫が館長を務めています（2021年11月現在）